

鍋パーティー最高！

阿井幼稚園では、年間通して野菜づくりを保育活動として行っています。野菜づくりは旬を知る、味わう、そして何より給食としていただく、野菜がどのように育って自分たちの口に入るのかを知ることができ、野菜への興味関心が深まるからです。

寒い時期、子どもたちの心と身体を温める鍋料理を3、4、5歳児が作りました。具材の大根、白菜は種を蒔いて、草とりをし、生長を見守って育てた物です。

いよいよクッキングスタート

白菜を手でちぎり、大根、人参、玉ねぎは包丁を使って切ったのですが、中には手順などよく分かっている子もあり、「家でもしたことあるよ。」と話をしてくれました。

鍋の中に野菜を入れ、ぐつぐつと音が出始めた頃に蓋を開けると「わあーっ！」と歓声があがるくらい、いいにおいが漂い、わくわくしながら「いただきます。」の挨拶をしました。

さて、一口食べてみると「なんか、大根あまいねえ。」「白菜もやわらかくてあまい。」との声。冬を越した大根や白菜は寒さに堪え、土の中で冬を超すと甘くなることを伝えると、「土のお布団をかけたからだ。」と、つぶやく子もいました。又、小さいクラスの子どもたちにも配り、みんなで食べ大きな鍋いっぱい作った汁も空っぽになりました。

今年度最後のクッキングとなりましたが、育てる 収穫 調理するといった過程を経験することができ、食べた時の喜び、満足はとても大きかったようです。

これからも、子どもたちの食への興味・関心を広げられるように保育と調理で一緒に働きかけていこうと思います。

